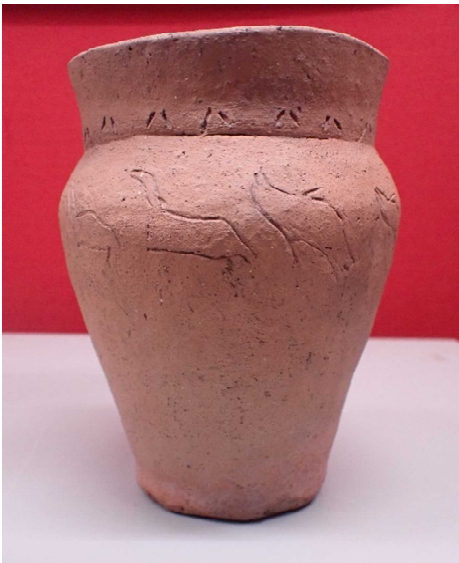


No.	よみ	またわっかいかいづかしゅつどのいぶつ	アクセスマップ	https://maps.app.goo.gl/T2gLGwtncHHrRZFv6
利④	名称	亦稚貝塚出土の遺物	所在地	利尻町立博物館 常設展示室
写真			分類	埋蔵文化財
 			所在市町村	利尻町
			所在地補足	北海道利尻郡利尻町仙法志字本町
			構造・仕様等	土器・骨角器など
			規格・法量等	
			該当年代	縄文後期から擦文時代
			文化財指定	北海道指定文化財（昭和54年3月29日）および利尻町指定文化財（昭和53年12月26日）
			説明	「亦稚貝塚」は利尻町沓形にある遺跡で、明治34年に海獣牙製の人形が発見されたのを皮切りに、繰り返し調査が行われている遺跡です。オホーツク文化期を中心に縄文時代後期から擦文時代の遺物が出土しています。遺物の中でも、1977年の調査時に発見されたもののうち、クマやクジラなどが彫刻されたトナカイ角製品とオホーツク式土器2点は北海道指定文化財として登録されています。
左：海獣類などが線描された土器 右：クマやクジラが彫刻されたトナカイ角製品 （いずれも北海道指定文化財）			公開情報	一部を利尻町立博物館の常設展示室内で展示
			参考資料	利尻町，2000. 利尻町史通史編. 1162 pp.
			関連サイト	利尻町立博物館ホームページ (http://www.town.rishiri.hokkaido.jp/rishiri)